

## 4月19日は「良いきゅうりの日」 西尾市へ冬春キュウリ約300kg寄贈&出前授業も



### 愛知県西尾市は、県内キュウリ生産の中心地。

冬から春にかけて加温されたハウスの中で栽培を行う「冬春キュウリ」が主流で11月から6月上旬頃まで出荷を行っており、4月下旬から5月上旬は冬春キュウリの生産量が一番多くなるシーズンです。

この時期の消費拡大を狙い、ブランドキュウリ「三河みどり」の消費PRにつなげようと「良(4)い(1)きゅう(9)り」の語呂合わせにちなんで、4月19日は『良いきゅうりの日』と制定。今年も西尾市へキュウリを寄贈するとともに、地元小学校で出前授業を行います。



▲ふれあい給食で恒例の「キュウリの丸かじり」



▲若手生産者が先生となって「出前授業」

JA西三河きゅうり部会  
(西尾市)

西三河冬春きゅうり部会  
(共計共販組織)

JAあいち中央胡瓜生産部会  
(安城・碧南・高浜・刈谷・知立市)

※「良いきゅうりの日」は、西尾市のJA西三河きゅうり部会と碧南・安城市を中心としたJAあいち中央胡瓜生産部会の2部会で構成する「西三河冬春きゅうり部会」が設定(平成19年に日本記念日協会に登録)。

### ■キュウリ寄贈■

【日時】4月18日(木) 10:00~10:30

【場所】西尾市役所 3階応接室

【部会側出席者】

JA西三河きゅうり部会 片山政利 部長  
羽佐田稔 副部長

★給食用として旧西尾市の小・中学校へ  
キュウリ300.5kgを寄贈します

《献立名》「三河みどり」きゅうりのごま酢和え

### ■キュウリの出前授業■

【日時】4月19日(金) 11:45~12:30

【場所】西尾市立寺津小学校

＼「ふれあい給食」が復活！／

地元産キュウリを使った給食を生産者と子供たちが一緒に  
楽しめます！

「良いきゅうりの日」制定の翌年より、  
西三河冬春きゅうり部会では  
出前授業やふれあい給食・寄贈を実施。  
「地元のキュウリはおいしい！」と児童に  
知ってもらおうと地域農業と食に対する  
関心を高める取組を展開しています



※コロナ情勢により変更となる場合がございます。お気軽にお問い合わせください。



【お問い合わせ・ご連絡先】  
JA西三河(西三河農業協同組合)  
〒445-0073 愛知県西尾市寄住町下田15  
企画室企画課 広報担当:岡田  
TEL:0563-56-5214 担当者携帯:080-7009-2737  
HP:https://www.ja-nishimikawa.or.jp/  
Eメール:kikaku@ja-nishimikawa.com



《JA西三河ホームページ》  
その他のニュースリリースは  
こちらからご確認ください

※ このニュースリリースは、西尾市の記者室在籍報道機関およびJAグループ愛知記者会あてに発出しています。  
また、同内容をJA西三河ホームページの「報道機関向け資料(ニュースリリース)」ページにも掲載しています。

# 県内有数のキュウリ産地・愛知県西尾市

## さらなる産地消に向けて SNSも積極活用

### ■西三河地域のブランドキュウリ 「三河みどり」

「JA西三河きゅうり部会」と「JAあいち中央胡瓜生産部会」は共計共販組織「西三河冬春きゅうり部会」を組織し、「三河みどり」のブランド名で冬春キュウリを販売しています。



主に県内をメインに、東海地区の量販店へ出荷。消費者のもとへ届くまでの期間が短く、他産地よりも新鮮な状態で消費者のもとへお届けしており、その出荷量は県内で生産される冬春キュウリの約40%を占めています！！

【三河みどりの特徴】水分が多く、色が鮮やか。  
皮が薄いためシャキシャキとした歯ごたえを楽しめます

### ■「良いきゅうりの日」にあわせて SNSキャンペーンを開催！

若手生産者で組織するJA西三河きゅうり部会青年部のSNS(Instagram・X)では、今年も4月19日の「良いきゅうりの日」に合わせて投稿キャンペーンを展開！地元産キュウリを手にとってもらえる機会の創出に力を入れています。



**Instagram**  
JA西三河きゅうり部会青年部  
nishimikawa kyuri

**X**  
きゅうりん。【西三河冬春きゅうり部会  
マスコットキャラクター】  
@kyuri\_taberin

共計で取組み！



袋詰めキュウリ

### ■袋詰めキュウリ で高付加価値化

(R3年度スマート農業技術の開発・実証プロジェクト「袋詰め販売のスマート化」)

通常、袋詰めは卸売や小売店で行われていますが、西尾市では産地で取り組んでいます。消費者ニーズの高い袋詰めを自動化し、さらに高付加価値化することで収益向上を目指すとともに、ラベルには産地キャラクター『きゅうりん。』と一緒に二次元コードを貼付し、産地情報やオリジナルレシピなどを紹介！

生産者の顔が見える産地発信型の販売実証を進めています。

#### 【組織情報】(令和5年度)

名称: 西三河冬春きゅうり部会  
部会員数: 86人(西尾市のJA西三河きゅうり部会、碧南・安城市中心のJAあいち中央胡瓜生産部会の2部会で構成)  
出荷先: 愛知県内(約60%)をメインに、東海・北陸地方  
年間出荷量: 4,403ト  
販売額: 14億4,376万円

#### 《全国の生産概況》

全国のキュウリ出荷量: 476,900ト (うち冬春キュウリ: 269,200ト)  
愛知県のキュウリ出荷量: 13,400ト (うち冬春キュウリ: 10,400ト)

